

祖母傾馬蹄形縦走

【報告者】O原

【日時】2017年5月1日（月）～2日（火） 【天候】晴れ

【参加者】O原

《コースタイム》

5月1日（月）

九折登山口 0520～三ツ尾 0708～傾山 0844～九折越 0936～笠松山 1034～本谷山 1131 丸山 1215～尾平越 1233～古祖母山 1358～障子岳 1510～祖母山 1629～祖母山九合目小屋 1636（小屋泊）

5月2日（火）

祖母山九合目小屋 0503～宮原 0541～池の原 0604～大障子岩 0716～障子岩 0824 黒岩山 0855～上畑登山口 1015～車道歩き～九折登山口 1107

《 報 告 》

GW に何もしないのも癪に障るので久しぶりに長く歩いてみようと噂に聞く馬蹄形縦走に挑戦。名前はよく聞くが実は初挑戦である。

そもそも祖母傾山系は私にとっては沢での事故2件を経験してドチラかというアウェイでありまして・・・「大崩山群→明るい山」「祖母傾山系→暗い山」というイメージがある。このイメージを払拭し、愛すべき山にするべく今回の挑戦と相成った。

【前日】

当日は日の出（5/1 現在予報では 0529）とともに行動開始すべく前日の夕方に九折登山口入りする。ネットで検索した山行記録によると上畑登山口に自転車をデポする案などもあったがやはり・・・「全行程を歩いてこそ馬蹄形！」と思い自転車案は見送る。

登山口は10台程度の無人の車、2台程度の前泊車、一張りのテントが設営されていた。やはりこの時期は人気の山域のようだ。

【初日】

0500 起床。おにぎり1個（ファミリーマートばくだんおむすび唐揚げマヨ 391kcal）を摂り出発。

日の出のタイミングではあるがやや暗く歩きにくい。登山口（高度約380m）からの山頂（高度約1600m）の登りである。なかなかの標高差があり序盤から息が上がる。三ッ坊主ルートとの分岐に差し掛かる。ここで岩稜歩きの三ッ坊主ルートと岩稜を巻く水場経由ルートとのどちらかの選択になるが・・・単独という事もあり安全をとるべく水場経由のルートをとる。水場は立派な沢であり通年で安定して水がとれそうである。前半の給水はここでしっかりするべきであろう。傾山山頂までは多少のはしご場がある。所々に間違え踏み後があるのでルートが不明瞭であればすぐに引き返した方が良い。整備が行き届いている山なのでテープもしっかりついている。踏み

後があってもテープが無ければ要注意。

0844 傾山山頂。約 10 分の小休止。ジェル 2 本 (320kcal) と梅干し 1 個 (6kcal)、水を飲む。山頂は分岐よりのピストンである。間違っても山頂から先に進まぬように。落ちて死にます(笑)。ここから九折越～笠松山～本谷山まで登りは心拍数と、下りは大腿四頭筋&下肢三頭筋と相談しながら進む。心拍数に関しては高い心拍数に晒されると疲労が蓄積しやすいので、できる限り低い数値で抑え・・・いざという時の虎の子のスタミナとして温存しつつのペース配分を心掛ける。



0936 九折越。テン泊適地の小広場はコケや芝生が自生しておりマットが無くても快適な眠りが得られそうである。少し離れた場所に「つづら越小屋」がある。整備が行き届いており中は無人小屋とは思えぬほど整備が行き届いている。この小屋は・・・かつてごみの山であったが、有志の方々が清掃をして 3 t ダンプ数杯ほどのゴミを担ぎ下ろしたと聞いたことがある。我々も、もしお世話になるときは

後を濁すことなく使いたいものである。

1131 本谷山山頂で小休止。ジェル 1 本 (160kcal) と梅干し 1 個 (6kcal)、水を飲む。当初の計画では障子岳の辺りでテン泊の予定であったが思いのほかペースが速いので本谷山辺りから九合目小屋泊を意識しペースを上げる。本谷山以降、尾平越し、古祖母登りまでの下りはほぼ小走りペース。

1233 尾平越で小休止。ジェル 2 本 (320kcal) と梅干し 1 個 (6kcal)、クエン酸飴玉 (16kcal)、水を飲む。ここから古祖母の登り。以前、背振全山縦走時に羽金山辺りで苦労した際、先輩から「背振では羽金山、祖母では古祖母が特に苦しい」と聞いていたので心して臨むも・・・やはり苦しい。とにかくウソピークが多く、登りが緩やかで長くじわじわとスタミナを削られる。個人的には 2～3 度ほど期待を裏切られた感があった。

1358 古祖母山頂。約 15 分の大休止。宿泊地を先送りしてペースを上げた為、とにかく消耗した。ジェル 2 本 (320kcal) と梅干し 2 個 (12kcal)、水を飲む。思い返せば今回の縦走の核心はここであったように思える。次回同じルートをとるのであれば古祖母の登りのタイムは相当の余裕をもって計画をした方がいいかもしれない。

1454 障子岳 (↑)。ジェル 1 本 (160kcal) と梅干し 1 個 (6kcal)、クエン酸飴玉 (16kcal)、



水を飲む。山頂は分岐よりのピストン。山頂へは鹿フェンスの扉がある開閉は確実に。ここから祖母山が良く見える。

祖母山頂までは快適な登山道を辿るが山頂直下で岩登りとなる。梯子や綱などの確保施設があるが強度は信頼できないので慎重に。

1618 祖母山山頂。約 10 分の小休止。ここより約 10 分で九合目小屋。

1636 九合目小屋。小屋の使用料は 2000 円 (冬は 2300 円、トイレは 200 円/回) 広く快適な小屋で談話室にはコタツ (電気ナシ) が 2 卓、マキストーブ (冬季限定?) がある。太陽光発電による室内灯あり。寝室は 1 階と 2 階の二か所にあり、座布団と毛布がある。水場は小屋の直下 15m ほどの所にタンクがある。オーバーフローで常に流れているので助かる。



私以外の宿泊は 7 名。全て単独行。うち九州在住は自分を含め 2 名。談話するうちに酒好きという共通点で意気投合し「青年小屋」なる山小屋を熱烈に勧められる。どうやら権現岳直下の山小屋で、酒好き山好

きにとっては巡礼すべき聖地との事である。様々な逸話を聞いたがそれ等については別途・・報告したい。

夕食は尾西のドライカレー (361kcal) とオイルサーディン (359kcal)、焼酎1合 (252kcal)。行動中に固形物を摂っていなかったので空腹が堪えオイルサーディンのオイルまで完飲 (笑)。下界ではありえない事だ。酒が足りなくあまり眠れなかったように思える。



【2日目】

0430 起床、0500 出発。朝食なし。他客は日の出を仰いで出立するとの事だが・・これから出発し、下山後温泉に入り、福岡に戻り一人反省会の工程まで組み上げた私にとってはスケジュールを厳守すべく日の出前に行動開始。しばらくはヘッドランプでの行動となる。宮原分岐の少し前で日の出。朝日が祖母山を照らし美しく映える。朝日に照らされる

登山道の両脇は満開のアケボノツツジ。今回の山行で一番楽しい歩き。写真で表現できないのが残念である。

0726 大障子岩。小休止。ジェル2本 (160kcal) と梅干し1個 (6kcal)。祖母山の眺めが素晴らしい。大障子から前障子までは多少の岩稜帯があるが一般道レベル。とはいえ落ちたらただでは済まぬ。強風やふらつきのないよう慎重に行動したい。大きな岩峰は巻き、小さな岩峰は登る・・を繰り返し前障子分岐に至る。分岐は山頂へのピストン。その分岐より山頂は多少シビアな岩稜あり。ストックは使わない方が無難であろう。

0824 前障子。眺めゼロ。ピークハントでなければわざわざ岩歩きをして来なくてもいいかもしれない。これより上畑コースをひたすら下る。整備が行き届いており至る所にテープがあるので追えば迷うことはまずない。

登山口近辺の最後の下りで直進しそうな所で右に曲がり、鹿フェンスの扉を通過する箇所があるが右折指示の看板が無くトラロープでなんとなく・・方向指示されている。単調な下りに慣れが見落としがち。間違っ直進しないように。

1115 上畑登山口。ここから車道を約1時間歩き九折登山道に至る。

以上、久しぶりの単独での縦走であったが植生をめで、山鳥の声を聴きながらの歩きは楽しく、縦走の楽しさを再発見できた。最近クライミングや沢など、垂直系の山行ばかりであったが・・たまには水平系の山行も良いかもしれない。

次回は秋ごろに馬蹄逆走もしくは大崩山系を含めた八の字縦走も良いかもしれない。次回は募集かけますのでご興味のある方は一緒に歩きましょう！

【雑感】

とにかく古祖母山が核心であった。このパートのペース配分は余裕を持った方がよい。給水計画は確実に。とくに夏場の縦走は大きめのタンクを持参したほうがいい。テン泊ポイントについては障子岳に 1500 迄に到着すれば祖母山まで行けるが、1500 までに至らなければ障子岳辺りで一旦切った方がよいように思える。(5 月頃の日の出日没で) 障子岳から天狗の岩屋近辺は登山道脇に数か所テン泊適地の広場があるのでそのあたりで。。。

【参考】

- ・ヤマレコ HP

<https://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-1121995.html>

- ・食料

ジェル 10 本 (1600kcal)

梅干し 7 個 (42kcal)

おにぎり 1 個 (391kcal)

尾西のドライカレー (361kcal)

オイルサーディン (359kcal)

焼酎 1 合 (252kcal) 合計 3005kcal

- ・水タンク 2L、給水 2 回 (傾山手前 1L・九合目山小屋 2L)

